

領相金致仁

精神所住皓髮銀鬚  
起自洛波元老之像



(金致仁肖像)

ちょう せん れき だい じん ぶつ しょう ぞう が ちょう  
朝鮮 歴代人物肖像画帖

四冊

李氏朝鮮時代後期写

縦 56.2cm 横 41.2cm

天理図書館には、李朝時代の十八世紀中期から十九世紀初めにかけて描かれたとみられる『朝鮮歴代人物肖像画帖』四冊が所蔵されている。

韓国では、従来から歴史上の人物を収めた名臣肖像画集は大変重要視されてきた。しかし、館蔵肖像画帖は、描かれる人物が統一新羅時代を代表する文人崔致遠、高麗時代の文学者李齊賢、李朝時代初期の文人金時習など、功績を高く評価された人物であることに加え、本貫を豊壤（京畿道南楊州郡）とする「趙氏」の出身で、李氏朝鮮時代に国政の重要職にあった人物が多

く登場する点で他の肖像画集とは大きく異なる。つまり、本肖像画帖は、歴代名賢と共に趙家を代表する人物の肖像を描き、家門の誇りと祖先への恭敬を後世に伝える目的で製作された趙家の「尊敬すべき人物画帖」なのである。そして、この人物画帖のもう一つの特徴は、その描写技



（趙文命肖像）

法にある。すなわち、対象である人物の容姿だけではなく、思想的感情や性格を表現する伝神技法という独特の技法を用いて描かれたものが少なからず含まれている点である。また、この技法による作品は、対象人物が生存中に専門の画工により描かれるため、その作品の製作年代がかなり正確に把握できる。

全四冊に延べ二〇一名にのぼる先人を収めたこの肖像画帖は、美術品としてばかりでなく、一族の系譜である「族譜」と共に同様の歴史的意義をもつ貴重な文化遺産である。

（天理図書館 辻本雅英）

天理図書館のお知らせ Tel:0743-63-9200 <http://www.tcl.gr.jp/>  
 平日（午前9時～午後5時半） 土・日・祝（午前9時～午後4時半）  
 ただし8月6日～20日および31日は休み  
 （本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください）